

Clavinova®

CLP-380 バージョン 1.10 追加機能説明書

無線LAN をお使いの方へ

CLP-380のバージョンアップにともない、無線LANの設定方法が追加/変更されました。

■ 無線LAN画面に追加/変更された機能

● 設定方法の追加

WPSプッシュボタン方式が追加され、無線LANの設定が簡単にできるようになりました。

● セキュリティの強化

無線LANのセキュリティ方式WPA/WPA2に対応しました。従来採用されていたWEPより強固な方式です。

強化されたセキュリティの種別は下記になります。

WPA-PSK (TKIP) WPA-PSK (AES) WPA2-PSK (TKIP) WPA2-PSK (AES)

USB無線LANアダプター (DHCP使用)をお使いの場合のみ、上記のインターネット設定方法をご利用できます。本書を、お手持ちのCLP-380取扱説明書(54ページ)の「インターネット設定(アクセスポイントに関する設定)について」の、冒頭から手順4までの替わりとして読み、インターネット設定を行なってください。なお、本書に出てくる参照ページは、CLP-380取扱説明書のページ数を表しています。

NOTE

WPAおよびWPSプッシュボタン方式は、一部のUSB無線LANアダプターには対応していません。使用できるUSB無線LANアダプターについては、下記のUSBデバイス動作確認済みリストでご確認ください。

<http://jp.yamaha.com/products/musical-instruments/keyboards/support/usb/>

NOTE

WPSプッシュボタン方式を使って無線LANを設定するには、アクセスポイントがWPSプッシュボタン方式に対応している必要があります。アクセスポイントの設定の確認/変更については、お使いの無線LANルーター (アクセスポイント)の取扱説明書をご覧ください。

NOTE

この楽器のWPSはPINコード方式には対応していません。

インターネット設定(WPS/アクセスポイントに関する設定)について

はじめてインターネットダイレクト接続機能を利用するときには、楽器上でインターネット設定(無線LAN)を行ない、その設定を保存します。ここではUSB無線LANアダプター(DHCP使用)をお使いの場合のインターネット設定を説明します。設定には、WPSプッシュボタン方式と、アクセスポイント検索方式の2種類があり、どちらもインターネット設定画面で設定します。アクセスポイント検索方式で設定した内容は、メモしておく便利です。

USB無線LANアダプター (DHCP使用)をお使いでない場合の設定方法については、下記URLをご確認ください。

<http://jp.yamaha.com/products/musical-instruments/keyboards/net/idc/clp/connection/>

WPSプッシュボタン方式を使って設定する

お使いの無線LANルーター (アクセスポイント)が、WPSプッシュボタン方式に対応している場合、自動的にインターネット設定を行なうことができます。

1. インターネット設定画面を表示させる

ファイル/ソングセッティング [FILE/SONG SETTING] ボタンを押したまま レコード [REC] ボタンを押します。

インターネット設定画面

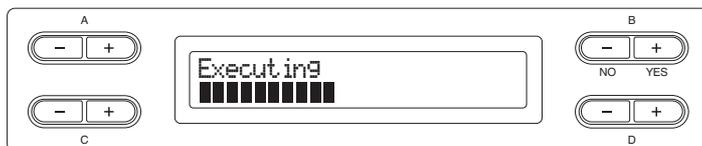


アクセスポイントの設定の確認/変更については、お使いの無線LANルーター (アクセスポイント)の取扱説明書をご覧ください。

2. WPS (PushButton)を使った設定を実行する

ダブルユーピーエス(プッシュボタン) 画面左下に「WPS (PushButton)」が表示されていないときは、C [-] ボタンを押して「WPS (PushButton)」を表示させます。「Execute?- ->」の隣にあるB [+ (YES)] ボタンを押して、WPS (PushButton)を使った設定を実行します。

WPS (PushButton)実行中画面

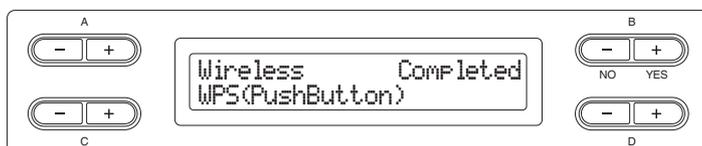


3. 2分以内にお使いのアクセスポイントのWPSボタンを押す

SSID、チャンネル、セキュリティ、キーの設定が自動的に入力されます。これで、WPS (PushButton)を使った設定は完了です。

WPS (PushButton)完了画面が一定時間表示され、設定内容の保存と接続確認画面(57ページ)を表示しますので、この画面で設定内容を保存します。

WPS (PushButton)完了画面



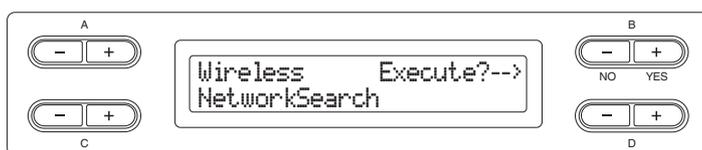
アクセスポイント検索方式を使って設定する

お使いの無線LANルーター(アクセスポイント)が、WPSプッシュボタン方式に対応していない場合、アクセスポイントを検索し、手でインターネット設定を行ないます。

1. インターネット設定画面を表示させる

ファイル/ソングセッティング
[FILE/SONG SETTING] ボタンを押したまま レコード [REC] ボタンを押します。

インターネット設定画面



2. NetworkSearch (アクセスポイントの検索)を開始する

画面左下に「ネットワークサーチ NetworkSearch」が表示されていないときは、C [+]
ボタンを押して「NetworkSearch」を表示させます。「Execute?-->」の隣にあるB [+ (YES)]
ボタンを押して、アクセスポイントの検索を開始します。

アクセスポイントの検索を行なうことで、楽器の近くにあるアクセスポイントが表示され、SSIDとチャンネルとセキュリティが自動的に設定されます。このとき画面に鍵のアイコン「

3. アクセスポイントを選択する

3-1 アクセスポイントが画面に表示されます。アクセスポイントが複数ある場合は、C [-][+]ボタンを押してお使いのアクセスポイントを選びます。

3-2 画面に鍵のアイコン「

鍵のアイコン「 お使いの無線LANルーター(アクセスポイント)は暗号化される設定になっていませんので、アクセスポイントの設定はこれで完了です。設定内容の保存と接続確認画面(57ページ)が開かれますので、B [+ (YES)]ボタンを押して設定内容を保存します。

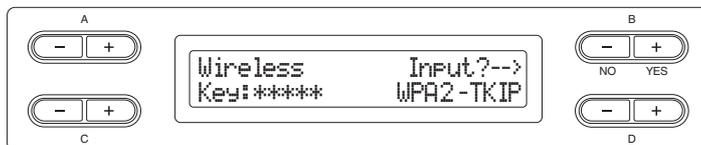
アクセスポイントから電波が届かない場合は、表示されません。

アクセスポイントを暗号化したい場合は、お使いのアクセスポイント側の設定を変更してから、あらためて設定してください。

鍵のアイコン「■」が表示されていた場合

アクセスポイントは暗号化される設定になっていますので、手順4でキーを入力してください。

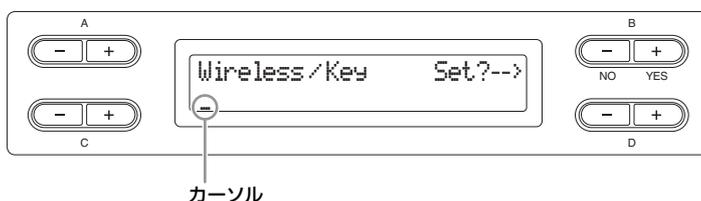
キー設定画面



4. キーを入力する

4-1 B [+ (YES)]ボタンを押して、キー入力画面を表示します。

キー入力画面



4-2 C [-][+]ボタンを押して、文字を入力する位置にカーソルを移動します。

4-3 D [-][+]ボタンを押して、カーソル位置に文字を入力します。



スペースの挿入

スペースを入れたい位置にカーソルを合わせ、C [-]と[+]ボタンを同時に押します。

文字の削除

削除したい文字にカーソルを合わせ、D [-]と[+]ボタンを同時に押します。

キー入力時の文字一覧

a~z	A~Z	@	.	-	_	!	"	#	\$	%	&	'	()	*	+	,	/	:	;	<	=	>	?
-----	-----	---	---	---	---	---	---	---	----	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---	---

[¥]	^	`	{		}	~	0~9
---	---	---	---	---	---	--	---	---	-----

入力したキーが正しくない場合は、入力し直してください。

4-4 B [+ (YES)]ボタンを押して、入力した文字列を確定すると、設定内容の保存と接続確認画面(57ページ)が開きます。

B [+ (YES)]ボタンを押して設定内容を保存します。

より詳しい設定方法については、下記URLをご確認ください。

<http://jp.yamaha.com/products/musical-instruments/keyboards/net/idc/clp/connection/>

BSDライセンスソフトウェアの利用に関するお知らせ

本製品はソフトウェアの一部にBSDライセンスに従ったソフトウェアを利用しています。BSDライセンスとは、無保証の旨の明記、著作権表示、ライセンス条文一覧の表示を条件としてプログラムの再頒布が許諾されるソフトウェアのライセンス形式です。

下記の内容は、上記ライセンス条件にもとづき表示されるものであり、お客様の使用制限等を規定するものではありません。

記

WPA Supplicant

Copyright © 2003-2009, Jouni Malinen <j@w1.fi> and contributors
All Rights Reserved.

This program is dual-licensed under both the GPL version 2 and BSD license. Either license may be used at your option.

License

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

1. Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.
2. Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.
3. Neither the name(s) of the above-listed copyright holder(s) nor the names of its contributors may be used to endorse or promote products derived from this software without specific prior written permission.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE COPYRIGHT HOLDERS AND CONTRIBUTORS "AS IS" AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE COPYRIGHT OWNER OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO,

PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.

XySSL

Copyright © 2006-2008, Christophe Devine.
All rights reserved.

Redistribution and use in source and binary forms, with or without modification, are permitted provided that the following conditions are met:

- * Redistributions of source code must retain the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer.
- * Redistributions in binary form must reproduce the above copyright notice, this list of conditions and the following disclaimer in the documentation and/or other materials provided with the distribution.
- * Neither the name of XySSL nor the names of its contributors may be used to endorse or promote products derived from this software without specific prior written permission.

THIS SOFTWARE IS PROVIDED BY THE COPYRIGHT HOLDERS AND CONTRIBUTORS "AS IS" AND ANY EXPRESS OR IMPLIED WARRANTIES, INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, THE IMPLIED WARRANTIES OF MERCHANTABILITY AND FITNESS FOR A PARTICULAR PURPOSE ARE DISCLAIMED. IN NO EVENT SHALL THE COPYRIGHT OWNER OR CONTRIBUTORS BE LIABLE FOR ANY DIRECT, INDIRECT, INCIDENTAL, SPECIAL, EXEMPLARY, OR CONSEQUENTIAL DAMAGES (INCLUDING, BUT NOT LIMITED TO, PROCUREMENT OF SUBSTITUTE GOODS OR SERVICES; LOSS OF USE, DATA, OR PROFITS; OR BUSINESS INTERRUPTION) HOWEVER CAUSED AND ON ANY THEORY OF LIABILITY, WHETHER IN CONTRACT, STRICT LIABILITY, OR TORT (INCLUDING NEGLIGENCE OR OTHERWISE) ARISING IN ANY WAY OUT OF THE USE OF THIS SOFTWARE, EVEN IF ADVISED OF THE POSSIBILITY OF SUCH DAMAGE.